

# 校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2022.9.22

NO, 4 2



## ～4年生「減災教育」～

今週、県の地震体験車「ごりょうくん」に来ていただき、地震の揺れを体験しました。写真ではわかりにくいのですが、設置された椅子に座って震度6（瞬間的に震度7）を体感しました。子どもたちに話を聞くと「かなり揺れた！」「ちょっと怖かった」「つかまってやな危ない」など、普段では体験できないことだったようです。先日、台湾で震度6強の地震があったと報道されていました。この日本でもいつそういう事が起こるかわかりません。特に、和歌山県は東南海地震の発生が強く懸念されています。地震を止めることはできません。だから、いかに被害を少なくするか、そういう学習を行っている4年生です。今後、この学んだことを学校全体にフィードバックしてくれればうれしいなあと思っています。



1年生の算数の授業風景です。長さを具体的操作により直接比較したり、他のものを用いて比べたりします。低学年（高学年も）は、このような数学的活動がとても重要になります。量感を体感しながら身につけていく時期です。子どもたちは、この体感したことを徐々に言語化していきます。算数では、絵、式、図などに表すことが求められます。そして、自分の考えを言葉にしてそれに添えていきます。まさにその出発点！1年生、がんばって！！